

まちの将来を見据え



問 昭和62年に作成した町総合計画の予測と、昨年実施した国勢調査による現状との比較は。見直しの必要はないか。

答 町総合計画では、平成3年の人口を1万5000人と予測した。昨年実施した国勢調査の人口は1万4457人で大差はなかった。このほかの項目についても、数値に大きな差はなく、見直しの必要はない。

芝山鉄道の延伸

問 芝山鉄道（現在、芝山町千代田地区まで事業認可されている）を九十九里海岸まで延伸させるために、町は強力



答 国鉄時代の赤字経営のツケで、複線化が難しい状況になってきた。千葉県全域を対

JR総武本線の複線化

問 J.R.総武本線の複線化は、まちの活性のためにぜひ必要、見通しは。

答 国鉄時代の赤字経営のツケで、複線化が難しい状況になってきた。千葉県全域を対

総合計画 予測と実状

な運動を展開する必要があると思うがどうか。

答 昭和60年2月に関係4か

町村（横芝町・芝山町・松尾

町・蓮沼村）によつて、芝山

鉄道延伸連絡協議会を結成し

た。しかし、現在まで事実上

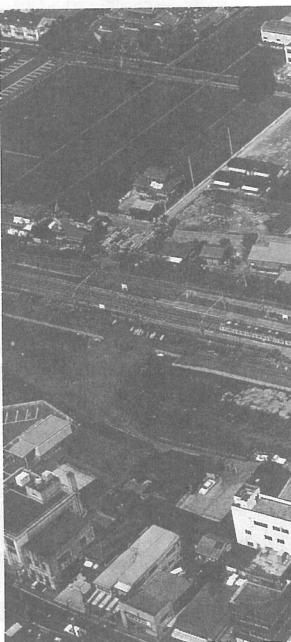
の活動をしていない状況にあ

るので、関係町村長と話し合

い、12月までには同協議会に

より運動方針を煮詰めること

にする。



東町地先通学路の改善

検討している。防災対策や日

常生活上の支障解決のためにも、積極的に取り組みたい。

光町との境界変更

問 横芝町と光町の境界は、栗山川を隔ててお互いに入り組んだいわゆる“飛び地”

に住んでいる人にとっては、日常生活においてさまざまな

支障をきたしている。町は境界

の変更を考えたことがあるか。

答 横芝町と光町との境界は、旧栗山川の河川敷に沿って蛇行している。最近になって光

町長より、境界変更について

打診があった。現在、具体的

な調査方法とスケジュールを

に通する通学路は途中まで改善されたが、その先はいつ頃まで、どこまで工事を行うのか、見通しを聞きたい。

答 本町・古川・両国新田・東町から通学する子どもたちの交通安全対策として、平成元年度までに550メートル

の区間の道路改良（拡幅・歩道設置）を行つた。町として

も、その延長部分に着手した

が、土地が取得できない状

態に陥つている。地権者の協

力が得られ次第、県道横芝・

上堺線まで改良したい。

役場庁舎建て替えで検討委づくり